

令和 8 年度 八戸市学校給食事業の概要について

1. 学校給食の概要について

(1) 給食の目的

学校給食は、単なる栄養補給のための食事という意味にとどまらず、教育の一環として、学校給食法に基づき実施しています。

学校給食により、栄養のバランスのとれた食事を子どもたちに提供し、日々の健康増進、体力の向上を図り、さらには、学校給食を生きた教材として活用することにより、食文化について関心を深め、食事の自己管理能力を養うとともに、感謝の気持ちを培うなど、食育の推進を図ります。

(2) 給食の内容

八戸市で実施している給食の内容は、米飯又はパン・麺及び牛乳、おかずの完全給食です。

○ 主食について

米飯	週 3.5 回
パン	週 0.5 回(隔週)
麺	週 1 回



○ 食材について

米 飯	八戸産米「まっしぐら」を 100%使用（平成 14 年度から）
牛 乳	県産乳 100%使用 1 本 200 ml
パ ン	県産小麦を 50%使用 コッペパン、丸パン
麺	原料小麦の 3 割を県産小麦「ネバリゴシ」使用 中華そば、うどん、きしめん、そうめんなど
生鮮肉類	牛肉、豚肉、卵は県産指定、鶏肉は国産指定
生鮮野菜 果物類	市内産、県産を優先して納品するよう業者へ要請
加工品	一部製品は、市内産・県産を指定

○ 学校給食用物資の調達について

年間契約	米飯、パン、牛乳	公益財団法人青森県学校給食会を通じて調達
半期契約	味噌、醤油、麺類、調味料等	登録業者による入札で決定 ※前期：4 月から 9 月分・・・3 月に入札 後期：10 月から 3 月分・・・8 月に入札
毎月契約	一般物資、野菜類、肉類、大豆製品類	登録業者による入札で決定

(3) 食物アレルギー対応食の提供

食物アレルギー対応食は、専用調理室を設けた西地区給食センターにおいて、西地区給食センターの献立を元にした専用の献立を作成し、調理・配送しています。除去対象食品は、対象者が多く給食での使用頻度が高い、卵・乳としています。

令和8年度アレルギー対応食提供人数（R8年6月1日現在）

小学校 18校	28名		
中学校 7校	10名	合計	38名



※そば・落花生・かに・いくら・あわび・くるみ・まっただけ・キウイフルーツは、通常食でも使用していません。

(4) 非常食（ホッとするカレー）の備蓄

災害などにより、給食センターが、急遽、給食提供を停止しなければならない場合に備え、代替給食として提供するレトルトカレー（ホッとするカレー）を備蓄しています。

非常食としての使用がない年は、3月11日（東日本大震災発生日）の前後に、防災教育の一環として、給食で提供します。

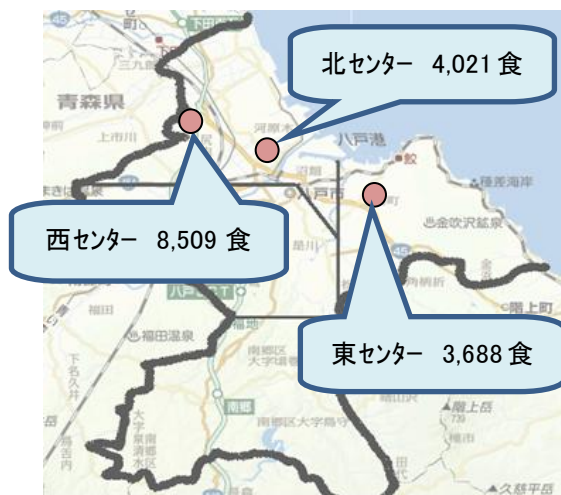


(5) 給食提供人数

令和8年5月1日現在

小・中学校別	令和7年度	令和8年度	増減
小学校	10,589人	10,277人	△312人
中学校	5,790人	5,736人	△54人
センター職員	203人	205人	2人
合計	16,582人	16,218人	△364人

担当センター別	令和7年度	令和8年度	増減
北センター	4,072人	4,021人	△51人
東センター	3,773人	3,688人	△85人
西センター	8,737人	8,509人	△228人
合計	16,582人	16,218人	△364人



(6) 給食費

○令和8年度

	1食当たりの給食費		給食日数 年平均 (R7実績)
	～6月	7月～	
小学校	335円	360円	193日
中学校	380円	400円	188日

保護者負担分については、無償化を実施しています。

(7) 献立について

<献立作成の留意事項>

① 栄養面

- ・発達段階に応じ、八戸市学校給食摂取基準に基づいて献立作成をしています。
- ・健康や偏食予防のため、多種多様な食品や料理を選んで取り入れています。
- ・栄養バランスのとれた内容となるよう、主食・主菜・副菜・汁物・牛乳・果物などを組み合わせています。

② 安全・衛生面

- ・加工食品の利用に当たっては、内容組成・栄養成分表等の提出を受けて、使用を決めています。
- ・食中毒予防のため、作業工程や作業動線を考慮し、衛生管理に配慮した献立にしています。

③ 嗜好面

- ・児童生徒の嗜好を考慮し、味付けや調理法、料理の組合せを工夫しています。

④ 教育面

- ・学校給食を生きた教材として食育に活用できるようにしています。
- ・旬の食材や地域で生産される食材を多く取り入れ、食への関心や自然への理解を深めることができるようにしています。
- ・郷土料理や行事食を取り入れ、食文化への理解を深めることができるようにしています。

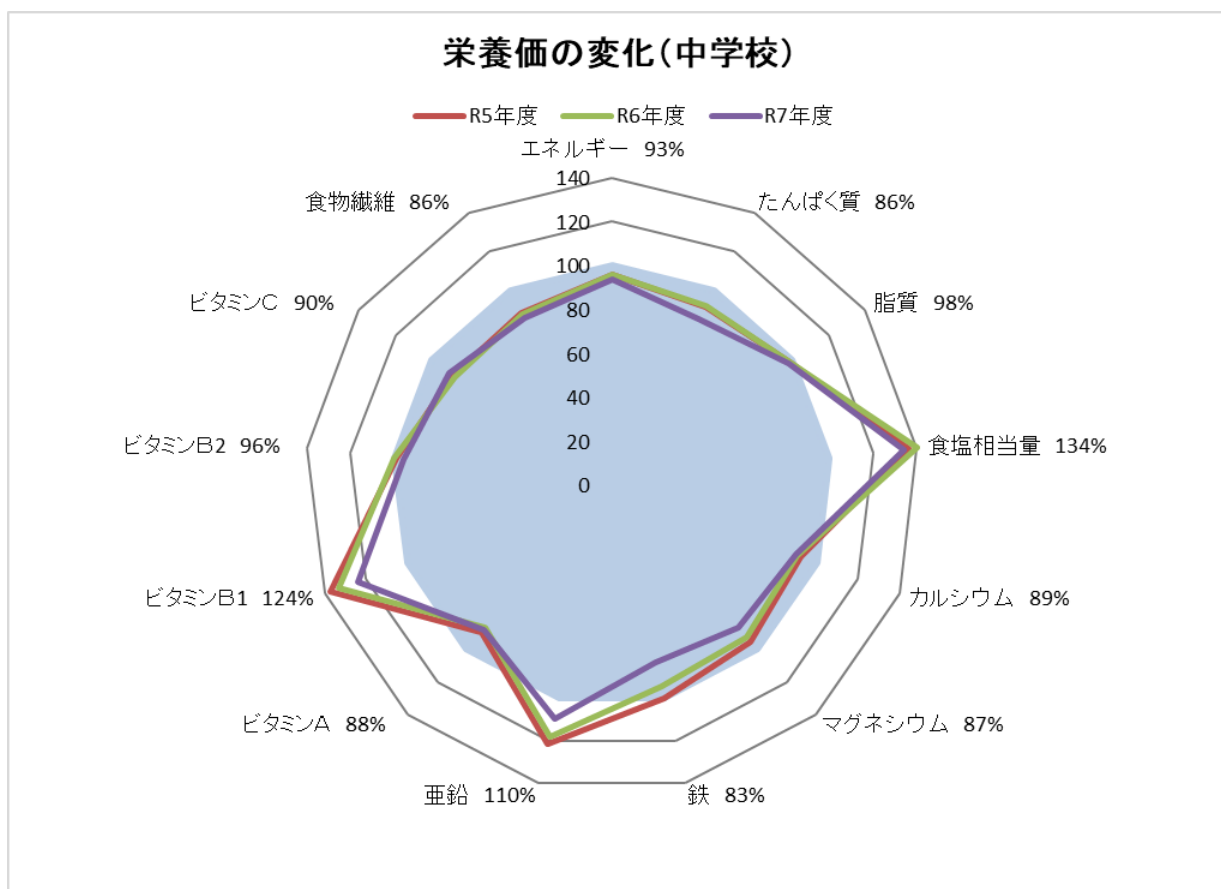
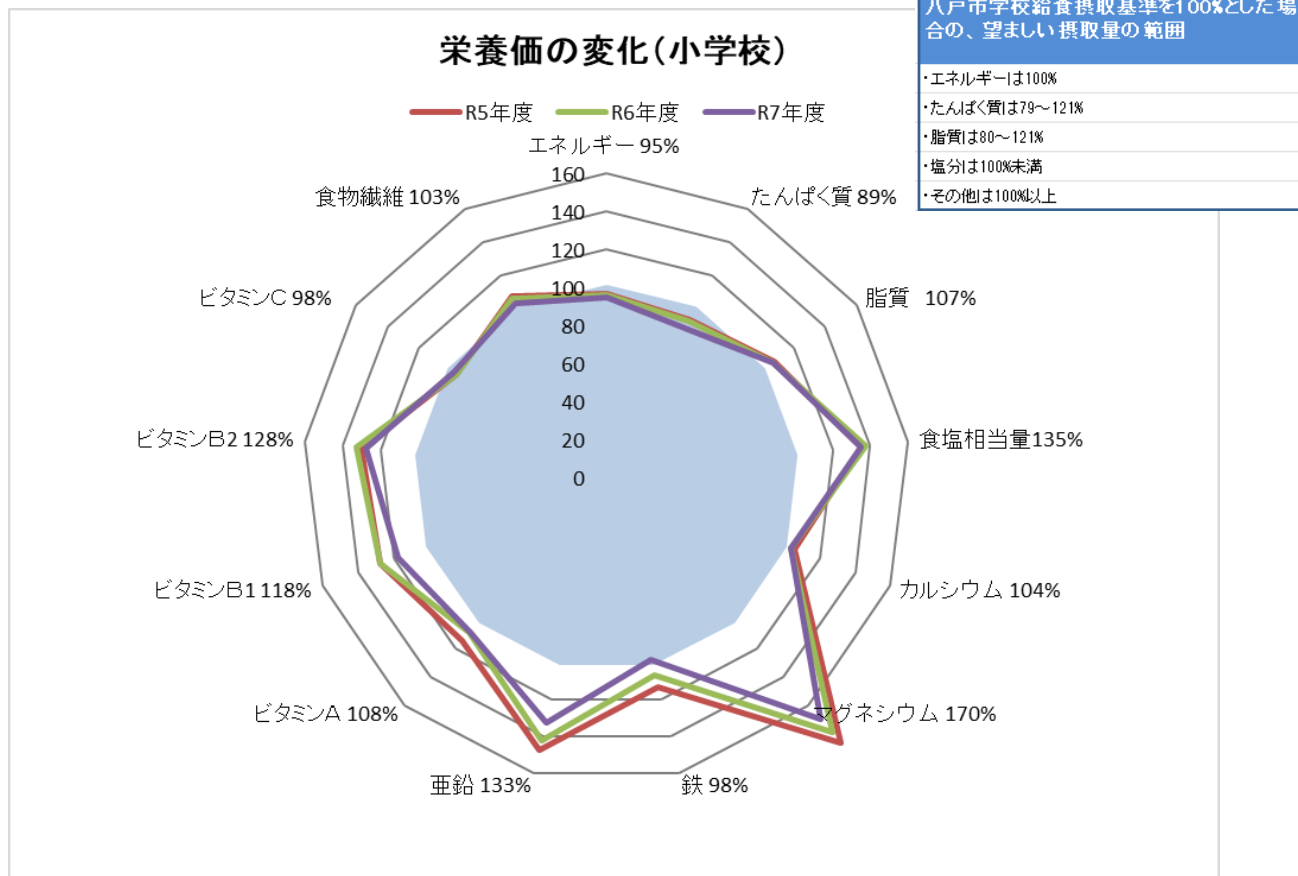
⑤ 経済面

- ・給食費の予算内で調整しています。

八戸市学校給食摂取基準（令和8年度運用）

区 分	基 準 値			
	児童（6歳～7歳 の場合）	児童（8歳～9歳 の場合）	児童（10歳～11 歳の場合）	生徒（12歳～14 歳の場合）
エネルギー（kcal）	530	650	780	830
たんぱく質（％）	学校給食による摂取エネルギー全体の13～20％			
脂質（％）	学校給食による摂取エネルギー全体の20～30％			
ナトリウム（食塩相当量）（g）	1.5未満	2未満	2未満	2.5未満
カルシウム（mg）	290	350	360	450
マグネシウム（mg）	40	50	70	120
亜鉛（mg）	2	2	2	3
鉄（mg）	2	3	3.5	4.5
ビタミンA（μg RAE）	160	200	240	300
ビタミンB ₁ （mg）	0.3	0.4	0.5	0.5
ビタミンB ₂ （mg）	0.4	0.4	0.5	0.6
ビタミンC（mg）	20	25	30	35
食物繊維（g）	4以上	4.5以上	5以上	7以上

(8) 栄養価の現状



※グラフ中に表示される充足率は、八戸市学校給食摂取基準を100%とした令和7年度の平均値

2. 学校給食費に関する施策等について

(1) 学校給食食材費高騰対策支援事業

① 事業概要

児童生徒分の食材費高騰分を市が負担することにより、学校給食の質の確保に努めています。

② 財源 ・ 国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

(2) 学校給食費無償化事業

① 事業概要

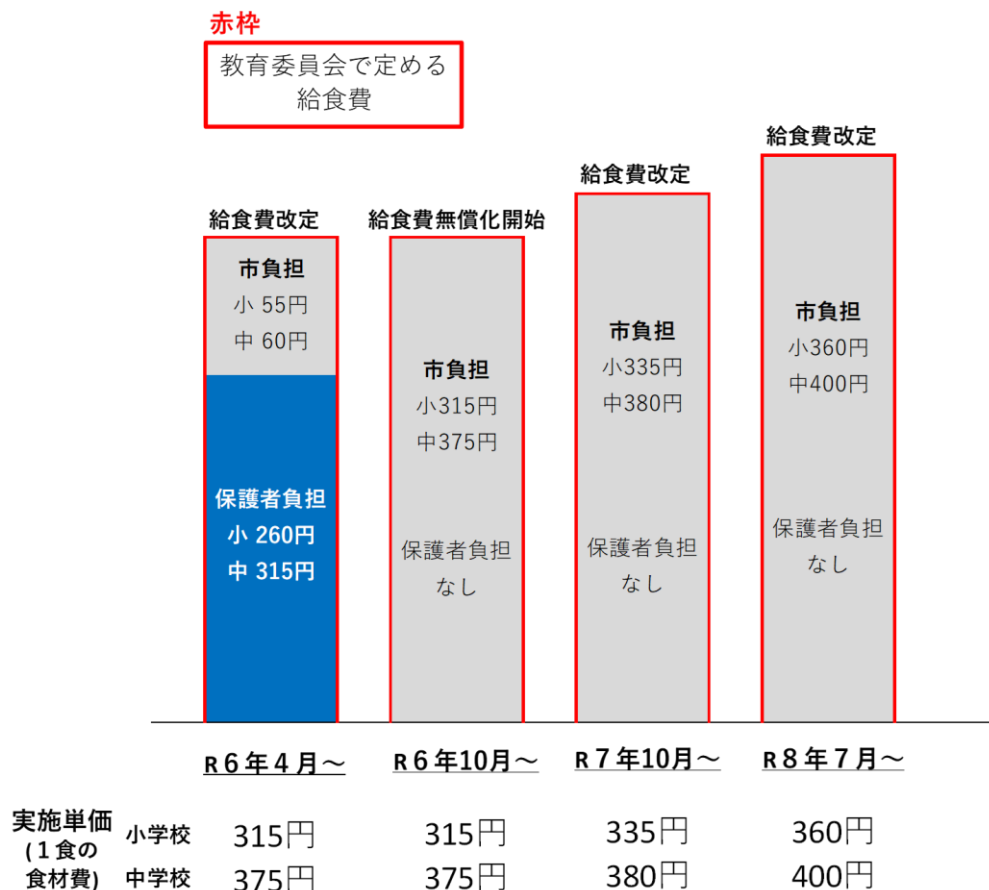
学校給食費の保護者負担分を市が負担することにより、給食費無償化を行っています。

② 財源 ・ 国の給食費負担軽減交付金（小学校のみ対象） ・ 県の学校給食費無償化等子育て支援市町村交付金

(3) 就学援助制度について

学校教育法第 19 条の規定に基づく生活困窮世帯について、学校給食費の保護者負担分を市が負担しています。

< 給食費（1食当たりの食材費）の推移 >



3. 新学校給食センター整備・運営事業について

(1) 整備事業の内容

3つの給食センターのうち、北地区給食センターと東地区給食センターが老朽化していることから、2センターを統合した新学校給食センターを美保野小中学校跡地に整備します。供用開始は令和11年8月（2学期）からを予定。

今年度のスケジュールは、事業者の公募、選定を行い、事業契約の締結までを予定しています。（別途説明）

4. 令和8年度の行事等について

(1) 学校給食主任研修会

概要	学校給食の運営を円滑に行うため、学校、給食センター、教育委員会の連携を図り、各学校において給食運営を担う給食主任の意識向上を図ることを目的に、給食主任を対象とした学校における給食業務の説明会を開催する。
開催日	令和8年5月26日(火)
会場	福祉公民館
出席者	小中学校給食主任 57名
説明内容	①全体会 ・学校給食における安全・衛生管理について ・給食管理システムについて ・給食費について ②分科会(所管センターごと) ・学校給食事務について ・その他連絡事項 ・食に関する指導について 等

(2) 手づくり弁当の日

概要	「食」の大切さを見直し、親子の触れ合いや家族の絆を深め、家庭における教育力の向上を図るため、市立小中学校において、年2回一斉に手作り弁当を持参する日を設ける。
開催日	第1回目 6月1日(月)

(3) 学校給食献立検討会議

概要	学校給食の献立作成について、栄養管理に配慮するとともに、安全・安心で魅力ある給食となるよう、給食主任及び保護者代表で構成される献立検討会議を年3回開催し、その意見を献立に反映させる。
----	---

	西ブロック (西センター提供校)	北・東ブロック (北・東センター提供校)	検討内容
第1回	6月18日(木)	6月19日(金)	R8年9～12月分献立
第2回	10月8日(木)	10月9日(金)	R9年1～3月分献立
第3回	1月26日(火)	1月29日(金)	R9年4～8月分献立

会場 福祉公民館
 献立検討委員 給食主任(教職員) 12名(西:6名、北・東ブロック:6名)
 保護者代表 6名(西:3名、北・東ブロック:3名)

(4) 学校給食審議会

概要 学校給食の運営を適正かつ円滑に行うため、学識経験者、学校長及びその他教育関係者等の委員19人以内により、学校給食の運営について審議する。

開催日 令和8年度については、2回目の開催を予定している。
 第1回 令和8年7月22日(水)
 第2回 令和9年2月中旬

(5) 給食センター見学会及び学校給食試食会

概要 学校給食を通じ、食についての理解を深めることを目的に、市民を対象に、年1回、施設見学や給食の試食会を開催する。

開催日 令和8年10月22日(木)
 場 所 西地区給食センター
 募集人数 20名

(6) 学校給食・食育活動見学会 (委託事業)

概要 食育において学校給食が果たす役割を再認識するとともに、食に関する情報交換を通じて、健康教育の充実を図ることを目的に、学校における活動を見学する機会を設ける。

主催(委託先) 八戸市学校給食会(会長 佐藤 裕一 多賀台小学校長)
 開催日 令和8年12月17日(木)
 会場校 西白山台小学校